



だてまさむね
伊達政宗は、どんな人だったの



戦国大名から、^{せんだい}仙台62万石の^{とざま}外様大名となった、
^{ぶしょう}東北地方南部の武将だよ。

伊達政宗は1567年に、^{でわのくに}出羽国の^{よねざわじょう}米沢城（山形県米沢市）で、^{てるむね}伊達輝宗の長男として生まれました。5歳のとき天然痘にかかり、右目が見えなくなりました。1584年に輝宗が^{いんきよ}隠居し、18歳の政宗が後をつぎました。

父の悲さんな死後、^{おうしゅう}奥州第一の戦国大名になった

1585年、^{にほんまつじょう}二本松城の城主の^{はたけやまよしつぐ}畠山義継が、輝宗が住む^{みやもりじょう}宮森城に、^{こうぶく}降伏を認め
てくれたお礼にやって来ました。義継が帰ろうとしたとき、^{とつぜん}突然、輝宗をつかまえて、
刀をつきつけ、人質として連れ去りました。義継たちが、^{あぶくまがわ}阿武隈川のほとりま
で来たとき、伊達軍の^{てっぽうたい}鉄砲隊が^{はっぽう}発砲し、義継も輝宗も死にました。その後の政宗は、
領土を広げることに、積極的に取り組み、今の福島県中部・西部から、山形県・宮
城県などにまたがる、広い領土を手に入れました。24歳で、奥州（東北地方）6
6郡の半分を支配したのです。

母に毒殺されかけた

1590年、^{おだわら}小田原の^{ほうじょうし}北条氏を攻めている^{とよとみひでよし}豊臣秀吉軍に、参加することになりま
した。出発の前夜、母のやしきで料理を食べると、おなかが^{いた}痛くなりました。母は、
山形の^{もがみし}最上氏の出身で、最上氏にそそのかされて、政宗を^{じくまる}毒殺し、弟の^{はし}竺丸を後つ
ぎにしようとしたようです。政宗は弟を殺し、母は山形に^に逃げました。

62万石の外様大名になった

秀吉の死後、政宗は^{とくがわいえやす}徳川家康に近づき、仙台で62万石の外様大名になりました。
^{ばんねん}晩年は、^{こうがい}仙台郊外のやしきに住んで、自然に親しみ、かりと漁を楽しみながら、政
治を行い、1636年5月に70歳で^な亡くなりました。